

新 教育委員を紹介します!

1 子供の頃は?

家が事業をしていましたので、家庭内では放ったらかしでした。帰宅すると寝そべりながら宿題を済ませ、脱兎のごとく家を飛び出し、毎日元気よく遊び回りました。当然ですが中学に入ると、周りとの格差に愕然とし、とても焦りました。小学校時代に学習習慣が習得できなかったことは、その後もずっと尾を引き、今でも後悔しています。

2 趣味は?

自転車は30年以上続けています。若い頃は、前の自転車をよく追い越していましたが、いつか抜いたり抜かれたりするようになり、現在はもっぱら抜かれる一方です。今になり、抜かれる身の悲哀を身にしみて感じています。他にテニスもやります。ただテニスに対する情熱は冷めてしまい、「今やめるともう一生することはないだろう」という強迫観念に駆られ続けています。

3 理数の面白さ、好きになる秘訣は?

国語×、社会×・・・と消去法により理科系に進みました。小さい頃は、「一度起きたことをなんで確認する必要があるんだろう?」と不思議に思い、歴史には興味が湧きませんでした。今になって後悔しています(後悔だらけの人生です)。個人的な感想ですが、人文系に興味を持つのは、早熟の証であると、大きくなって思うようになりました。

4 保護者の皆さんに一言

私のような学習難民を生まないためにも、子どもたちには早期に学習習慣を身に付けてもらうことが重要です。そのためには、学習環境が大きく影響すると信じています。無理強いではなく自然と学習習慣が身に付くようになれば、一生涯の宝になります。

5 新教育委員としての抱負は?

教育畑は、未知の領域なので、保護者の皆さんと同じ目線で勉強して参りたいと考えています。現在の生徒数は、一時の1/3ほどに減少しているようですが、学問、スポーツ、芸術、音楽などすべての分野において、当時よりもずっと活躍しているように感じます。これも適切な早期教育、教育環境の整備が貢献しているに違いありません。今後一層、子どもたちが自然に、そして効率よく学習できる環境整備の拡充に、少しでもお役にたてれば幸いです。

木下製粉株式会社代表取締役社長

きのした けいぞう
木下 敬三 委員

